

広報すずか SUZUKA

令和5年(2023年)

10/5

No.1637

特集

人権尊重都市宣言30周年

表紙写真

9月2日・3日に開催された
すずかフェスティバルで、全
力で演舞を披露する踊り子。

参加した皆さん一人一人が、
それぞれの輝きを放っていま
した。



©手塚プロダクション

鈴鹿市マスコットキャラクター

ベルディ

さあ、
きつと
もつと
鈴鹿。

海あり、山あり、匠の技あり

人権尊重都市宣言30周年

人 権尊重都市宣言から、今年で30周年を迎えます。「すべての人が人として尊ばれ、基本的人権が保障された明るく住みよい社会の実現」を願い、講演会や劇などの催しをはじめ、地域に出向いての落語や弾き語り、読み聞かせなど、さまざまな手法を用いた啓発活動を通じて、子どもから大人まで、人権に関する正しい理解や知識を深める機会をつくってきました。

しかし、時代の変化に伴い人権問題は複雑化し、インターネットを悪用した人権侵害や性的指向・性自認を理由としたLGBTQに対する偏見や差別、新型コロナウイルス感染症に関する差別など、新たな人権問題も現れてきています。

人権問題の解決のためには、人権について学び、多様性を尊重していくことが重要です。また、「誰か」のことではなく、「誰も」が自分自身のことと捉え、一人一人が密接に関連しているという認識を深めるとともに、自発的に人権を守る行動が必要です。

これまでの取り組みをあらためて振り返るとともに、これからの私たちができることは何かを一緒に考えてみましょう。

～30年のあゆみ～

1993年10月 人権尊重都市宣言

すべての人が人として尊ばれ、基本的人権が保障された明るく住みよい社会の実現は、私たちの強い願いです。

しかし、現実の社会においては、依然として様々な人権侵害の事象が存在しており、今こそ市民一人ひとりが力をあわせ、人権が尊重される住みよい鈴鹿市を築かなければなりません。

よって、私たちは、自らの人権意識を高め、人権尊重の輪を広げるために、ここに鈴鹿市を「人権尊重都市」とすることを宣言します。

1993(平成5)年10月1日 鈴鹿市

1998年2月

地区別人権尊重 まちづくり講演会

市民の皆さんが気軽に参加し、身近なところから人権問題を考えるきっかけになるよう、地域の公民館などで講演、落語、弾き語りなどの人権啓発を始めました。



▲新ちゃんのお笑い人権斬 (1998年開催)

1992年8月

人権を考える 市民のつどい

コンサートや映画上映、劇などを通じて、人権の大切さや命の尊さを伝える啓発事業を始めました。



▲愛と平和のコンサート (1992年開催)

2000年7月

平和への折り展

平和の尊さを訴えるため、戦争や原爆などに関する展示や、講演会などを始めました。



▲平和への折り展で原爆被害の写真を
見る子どもたち(2005年開催)

2001年9月

人権ふれあい劇場

親と子、友人同士など、演劇を通じて親しみながら人権について考える機会をつくるため、始めました。



▲ロス・トレス・アミーゴス～情熱の
フォルクローレ～(2002年開催)

2013年11月

じんけんフェスタ in すずか

人権意識の高揚、反差別意識を醸成するため、人権問題に関する講演会や小・中学生の人権作文の朗読などを行うイベントを始めました。

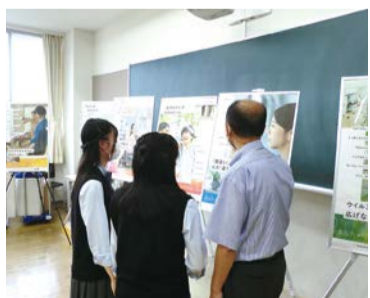


▲講演会「生きながら生まれ変わる」
(2013年開催)

2020年9月

若い世代への啓発 パネル展示

市内の高校から協力を得て、高校生が人権を考えるきっかけづくりとして、女性・子ども・障がいのある人・外国人・性的少数者など、主な人権課題をテーマにしたパネル展示を始めました。



▲鈴鹿高校文化祭(2022年開催)

鈴鹿市では、地域に根差した人権啓発活動はもちろん、近年では若い世代に対する啓発にも力を入れています。

人権尊重都市宣言から30年が経過した今、人権や差別の捉え方が大きく変化する時代となり、ハラスメントやLGBTQなど、今まで見えてこなかった課題が当事者からの声によって、見えるようになっています。

人権課題の解決のためにも、時代の変化に合わせた柔軟で効果的な啓発活動の実施を期待しています。



鈴鹿市人権擁護に
関する審議会

いとう ひろし
会長 伊藤 裕 さん

2023年
10月

人権問題に対する まちのみんなの声

LGBTQ

性的少数者といわれる同性愛者、両性愛者、心身の性が一致しない人、性的指向や自分の性が分からない・決めない人などの中には、心無い偏見や、不適切な扱いを受けている人がいます。



生き方も考え方も性別も個人の自由で、他人がとやかく言うものではない。社会全体で認め、受け入れることが大切だと思う。



70代男性

インターネット、SNS

インターネットやSNSで個人情報の書き込みによるプライバシーの侵害、特定の個人を対象とした誹謗中傷や差別、いじめなど、人権に関わるさまざまな問題が発生しています。



子どもが中学1年生で、スマホを使っている。SNSなどにはデマや誹謗中傷などもあるため、心配している。トラブルに巻き込まれないよう、正しく使ってほしい。SNSの使い方など、しっかりと教育を受ける場があれば良いと思う。



30代男性

普段はなかなか自分で考えて意見したり、相手の意見を聞いたりすることがない人権問題。時代の移り変わりとともに変化してきた最近の人権問題について、皆さんの思いを聞いてみました。

外国人、多文化共生

言葉や生活習慣、文化、宗教などの違いから、学校や職場、地域社会といった日常生活の場面において、外国人というだけで偏見を持たれたり、差別的な言動を受けたりしている人たちがいます。



子どもが通う学校は外国籍の子が多く、保護者への連絡は、対応する母国語に翻訳されている。このような取り組みは、子どもも親も安心できるし、共生するうえで良いことだと思う。



40代女性

身近な人権

子ども同士のいじめ、高齢者や障がいのある人への差別、同和問題など、私たちの身の回りには、数多くの人権問題があります。最近では、職場でのハラスメントや新型コロナウイルスに関連した差別なども問題視されています。



小学校のとき、発達が遅く、言葉が上手く話せないクラスメートがいたが、みんなで仲良く遊んでいた。お互いを認め合うことで、良好な関係を築くことができる。



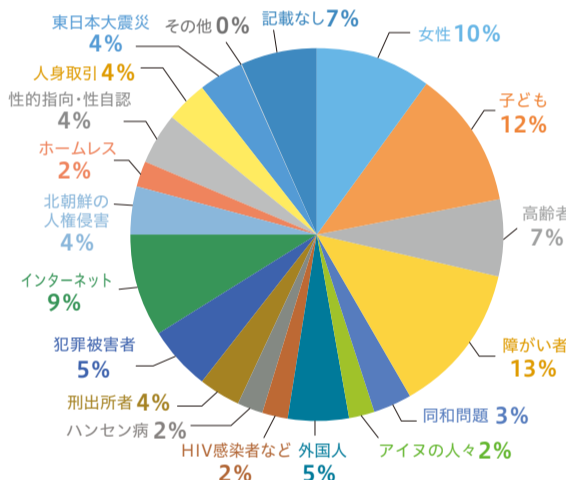
中学3年生女子

データで見る「人権意識」

市が主催するイベントで人権に関するアンケートを実施しました。結果から皆さんの人権問題への意識が見えてきました。

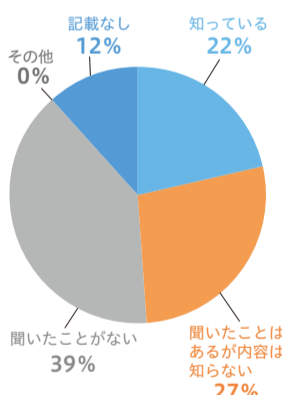
※令和5年平和への祈り展(103人)、令和5年人権ふれあい劇場来場者(462人)によるアンケート調査

Q. どのような人権問題に関心がありますか。



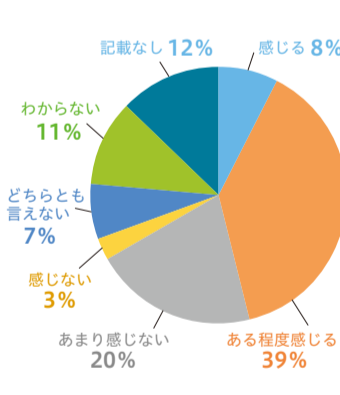
女性、子ども、高齢者、障がい者やインターネット上での人権問題に関する関心が高いことが分かります。

Q. 人権三法を知っていますか。



平成28年に施行された、障がい者・外国人・被差別部落出身者に対する差別の解消に向けた3つの法律の総称です。言葉では聞いたことがあっても、内容について知らない方も多く、知っている人は2割にとどまりました。

Q. 一人一人の人権が守られていると思いますか。



感じる・ある程度感じると答えた方が4割、一方で感じない・あまり感じないと答えた方が2割、どちらとも言えない・分からないと答えた方が2割近くであり、人権啓発活動の必要性が表れています。

一人で抱え込まず相談を

直接相談

- 人権政策課(平日8時30分～17時15分)
- 人権擁護委員会(日時・場所は広報すずか毎月20日号掲載)

電話相談

- みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル)
☎ 0570-003-110(平日8時30分～17時15分)
- こどもの人権110番
☎ 0120-007-110(平日8時30分～17時15分)
- 女性の人権ホットライン
☎ 0570-070-810(平日8時30分～17時15分)
- 外国語人権相談ダイヤル
☎ 0570-090911(平日9時～17時)

インターネット・LINEで相談

- インターネット人権相談窓口
🌐 <https://www.jinken.go.jp/>
- SNS人権相談(LINE)
検索ID「@snsjinkensoudan」を友だち追加



「SNS人権相談」LINE友だち追加

人権尊重都市を宣言してから30年が経過しましたが、時代の変化に伴い、新たな人権課題も現れ、人権啓発の重要性が一層高まっています。「人権」は、人が幸せに生きていくために守られるべき権利です。

不当な差別や偏見などに遭って悩んでいる方は決して一人で抱え込まず、ご相談ください。



地域振興部
たけした なおや
部長 竹下 直哉

今回の特集に関するご意見・ご感想は人権政策課

☎ 382-9011 ☎ 382-2214 ✉ jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp

令和4年度の一般会計の決算状況をお知らせします

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、令和4年度一般会計の決算状況を公表します。

1. 市の会計について

一般会計
市が行う仕事の大部分を賄う予算で、市税や国・県からの負担金などを財源としています。

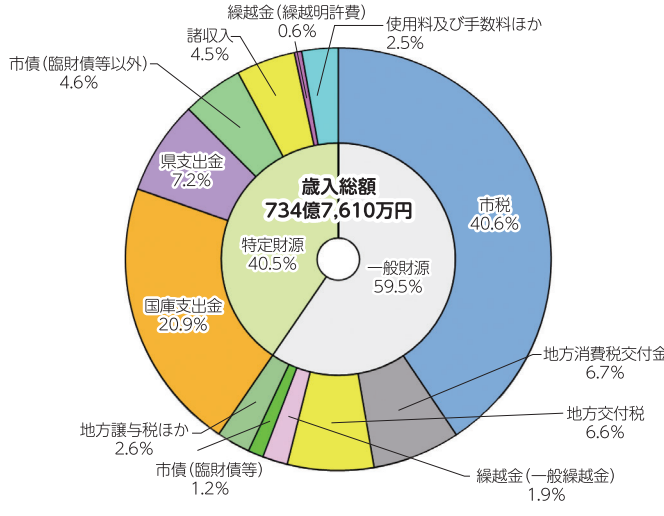
特別会計
市が特定の事業を行う場合に、その事務や経理の内容を明確にするため、一般会計とは別に設けたものです。市の特別会計は、国民健康保険事業・土地取得事業・介護保険事業・後期高齢者医療の4つの会計があります。

2. 令和4年度一般会計の決算について

歳入

款	決算額(千円)	構成比
市税	29,861,368	40.6%
地方譲与税	611,966	0.8%
利子割交付金	13,346	0.0%
配当割交付金	203,612	0.3%
株式等譲渡所得割交付金	147,323	0.2%
法人事業税交付金	465,424	0.6%
地方消費税交付金	4,898,982	6.7%
ゴルフ場利用税交付金	84,060	0.1%
自動車取得税交付金	1,150	0.0%
環境性能割交付金	86,567	0.1%
地方特例交付金	243,407	0.3%
地方交付税	4,814,942	6.6%
交通安全対策特別交付金	18,428	0.0%
分担金及び負担金	384,583	0.5%
使用料及び手数料	989,475	1.3%
国庫支出金	15,364,628	20.9%
県支出金	5,279,426	7.2%
財産収入	66,940	0.1%
寄附金	311,146	0.4%
繰入金	275,166	0.4%
繰越金	1,810,310	2.5%
諸収入	3,295,051	4.5%
市債	4,248,800	5.8%
合計	73,476,100	100.0%

※構成比などについては、表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計が一致しない場合があります。

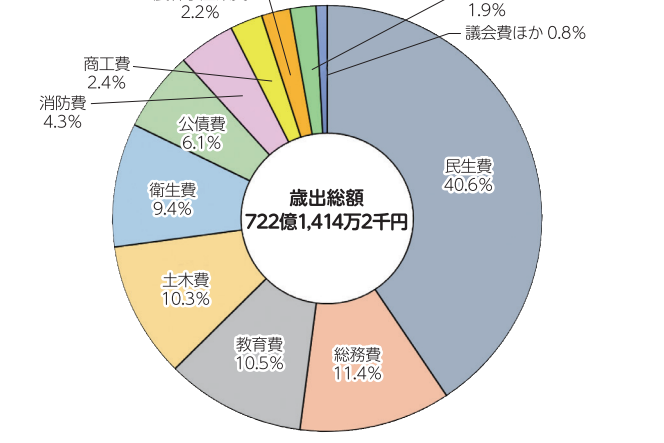


○歳入は、収入された時点で使い道が特定されていない一般財源と、収入された時点で使い道が特定されている特定財源に分けることができます。
○特定財源は、決められた用途にしかお金を使うことができないため、一般財源が多いほうが行政活動にゆとりが生まれます。
○歳入のうち、最も主要なものである市税は約299億円の収入があり、全体の40.6%を占めています。

歳出(目的別)

款	決算額(千円)	構成比
議会費	453,172	0.6%
総務費	8,226,290	11.4%
民生費	29,348,408	40.6%
衛生費	6,796,794	9.4%
労働費	76,226	0.1%
農林水産業費	1,559,713	2.2%
商工費	1,763,010	2.4%
土木費	7,454,337	10.3%
消防費	3,097,882	4.3%
教育費	7,576,431	10.5%
災害復旧費	72,535	0.1%
公債費	4,389,344	6.1%
諸支出金	1,400,000	1.9%
合計	72,214,142	100.0%

※構成比などについては、表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計が一致しない場合があります。



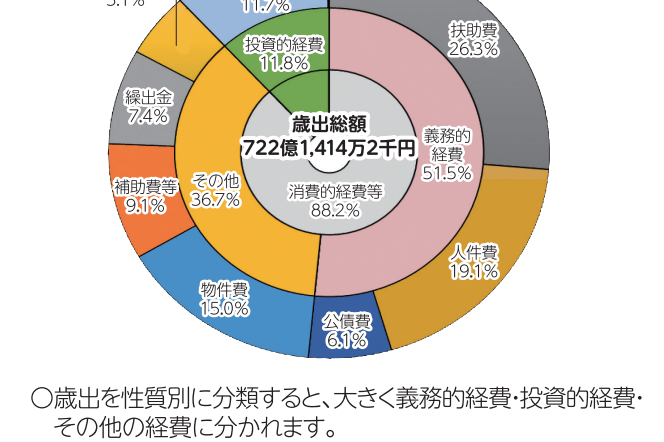
○歳出を目的別に分類すると、民生費が40.6%と最も多くを占めています。
○民生費は、高齢者や障がい者、子ども子育てに関する費用など、社会福祉のための経費です。

○歳入734億7,610万円と歳出722億1,414万2千円との差額12億6,195万8千円のうち、5億円を財政調整基金に積み立てて、残りの7億6,195万8千円は繰り越して、令和4年度中に完了せず令和5年度へ繰り越した事業や、令和5年度に行う事業などの財源として使用します。

歳出(性質別)

区分	決算額(千円)	構成比
人件費	13,797,668	19.1%
扶助費	19,011,864	26.3%
公債費	4,389,344	6.1%
物件費	10,855,295	15.0%
維持補修費	1,335,430	1.8%
補助費等	6,589,518	9.1%
繰出金	5,374,554	7.4%
投資出資貸付金	2,077,442	2.9%
普通建設事業	8,372,221	11.7%
災害復旧事業	72,535	0.1%
合計	72,214,142	100.0%

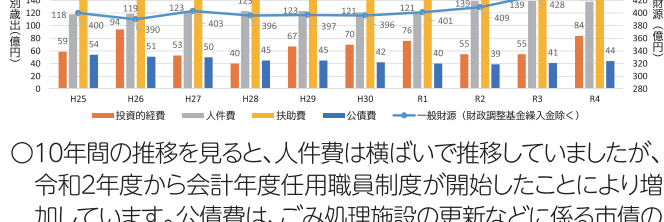
※構成比などについては、表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計が一致しない場合があります。



○歳出を性質別に分類すると、大きく義務的経費・投資的経費・その他の経費に分かれます。
○義務的経費とは、人件費・扶助費・公債費の3つで、市として支払い義務を負っており任意に節減できない経費です。
○投資的経費とは、将来に資産として残る公共建築物やインフラの整備を行う普通建設事業と災害復旧事業に係る経費です。
○その他の経費には、物件費や特別会計への繰出金などが含まれています。

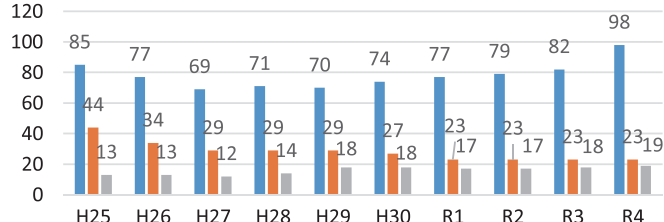
3. 決算の推移

性質別歳出と一般財源の推移



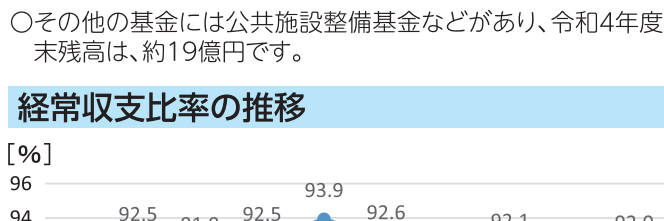
○10年間の推移を見ると、人件費は横ばいで推移していましたが、令和2年度から会計年度任用職員制度が開始したことにより増加しています。公債費は、ごみ処理施設の更新などに係る市債の償還により増加しています。扶助費は増加傾向にあり、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受けた世帯への給付金などの給付により大きく増加しています。
○投資的経費については、公共施設の建設や大規模改修などを実施する年度は突出して増えています。令和4年度については、天名地区公共施設一体整備事業や大木中学校の校舎の増改築工事を行ったことにより、例年より増加しています。
○一般財源は、年度間であまり増減がありませんので、義務的経費が増えるとその分投資的経費やその他の経費に使える一般財源が少なくなります。

基金残高の推移



○基金とは貯金のことで、市では目的別に複数の基金を管理し、その目的に応じて積立てや取崩しをしています。
○財政調整基金は、年度間の財源不足に備えるために積み立てている基金であり、令和4年度末残高は、約98億円です。
○地方債減債基金は、公債費負担を平準化するために設置した基金であり、令和4年度は取崩しをせず、年度末残高は約23億円です。
○その他の基金には公共施設整備基金などがあり、令和4年度末残高は、約19億円です。

経常収支比率の推移



○経常収支比率とは、市税などの経常的な収入が、義務的経費などの経常的な経費にどれくらい使われているかを表す指標です。比率が低いほど、財政運営に弾力性がある(余力がある)と言えます。令和4年度:92.0%(令和3年度:88.9% +3.1%)
○経常収支比率は、令和4年度決算において、地方消費税交付金などは増額となったものの、公債費の増加などにより3.1ポイント増加しました。
○今後については、扶助費や公債費がさらに増加することが見込まれるため、大幅に比率を下げることは難しい状況です。

決算書や決算資料は市のホームページ(<https://www.city.suzuka.lg.jp/gyosei/plan/zaisei/index2.html>)をご覧ください。

つながろう 鈴鹿ネットワークを 開催します



本市では、市民参加や協働によるまちづくりを推進しています。昨年度から『つながる』をテーマとし、団体の皆さんによる各活動の課題の洗い出しや、その課題を解決するきっかけとなる講座や交流会などを提供する事業「つながろう鈴鹿ネットワーク」を実施しています。

今年度は、持続可能な活動につながる基礎力の向上を目的とした連続講座を開催します。

つながろう鈴鹿ネットワーク参加者募集

- 対象者** 市民活動に興味がある方
ところ 市役所本館12階 1203大会議室
参加料 無料
定員 各回30人程度
申込み 各回開講日直前の月曜日までに、
ファクス、電子メールまたは申込みフォームで
地域協働課へ

※すずか市民活動情報広場

(<http://suzuka.genki365.net/>)

「お役立ち情報」からも申し込みできます。

今年度は連続講座として3回開催する予定です。内容に関連性はありませんが、関心がある回のみでの参加も可能ですので、ぜひご参加ください。



【第1回】「魅せる」事業計画の立て方 ～活動の見える化から活動者を引き寄せる～

とき 11月4日(土)9時30分～12時

講師 新海洋子さん
(みえ市民活動ボランティアセンター センター長)



【第2回】補助金申請の「い」「ろ」「は」 ～資金獲得から活動の活性化へ～

とき 12月2日(土)13時30分～16時

講師 新海洋子さん



【第3回】「拡がる」情報発信 ～効果的な情報発信とは～

とき 12月16日(土)13時30分～16時

講師 織田元樹さん
(NPO法人ボラみみより情報局 代表理事)





情報館 ③ シルバー人材センター

産業政策課 ☎ 382-8698 📠 382-0304
📧 angyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

シルバー人材センターは 高齢者の就業を 応援しています

シルバー人材センターに登録する高齢者(60歳以上)の皆さんは、さまざまなところで元気に就業しています。皆さんも豊富な知識や経験などを生かしてみたいかがでしょう。

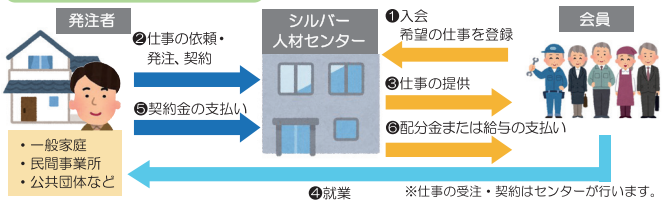


シルバー人材センターとは

シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき三重県知事から指定された公益法人で、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと運営しています。

鈴鹿市シルバー人材センターでは、現在、約800人の会員に、一般家庭・民間事業所・公共団体などから受注した臨時的・短期的または簡易な仕事を提供しています。また、公共施設の美化ボランティア活動などの社会参加を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上、活性化に貢献しています。

シルバー人材センターの仕組み



こんな仕事をしています

一般作業

- ・除草・草刈り
- ・屋内外清掃
- ・農作業
- ・洗車
- ・不用品の運搬 など



事務・管理

- ・経理
- ・筆耕・宛名書き
- ・施設の管理
- ・商品管理 など



技術・技能

- ・庭木の剪定
- ・自動車の運転
- ・障子・襖・網戸の張り替え
- ・左官・大工仕事 など



家事支援・福祉サービス

- ・空き家管理
- ・家事援助
- ・介護補助 など



さまざまな分野で活躍しています

会員募集中

市内に居住する60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集しています。

毎月第2・第4火曜日10時から、鈴鹿市シルバー人材センター研修室で入会説明会(予約不要)を開催していますので、ぜひご参加ください。

問合せ (公社) 鈴鹿市シルバー人材センター
(8時15分～17時)
(神戸1-17-5 市役所別館第3)
☎382-6092 📠382-6093
🏠<https://webc.sjc.ne.jp/suzuka/>

10月1日から インフルエンザ 定期予防接種が 始まりました



高齢者がインフルエンザにかかると、重症になりやすく死亡例も多いと言われています。インフルエンザが流行する前に予防接種を受けることは、発病予防や重症化防止に有効です。

対象 市内に住民登録をしている満65歳以上の方、または満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいや有する方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する方

期間・回数 令和6年1月31日(水)までに1回

ところ 下記実施医療機関

※接種については事前に医療機関へお問い合わせください。

費用 1,200円

※対象者で生活保護受給者は無料です。

持ち物 予診票、健康保険証

※予診票は、下記医療機関、地域医療推進課、地区市民センター、長寿社会課で入手できます。市外(県内)で受ける場合は、事前にお受け取りください。

※期間や費用については、変更する場合があります。

インフルエンザの予防接種は、本人が希望する場合に行うものです。ご理解いただいた上で、かかりつけ医で接種しましょう。

■高齢者インフルエンザ定期予防接種 市内実施医療機関(令和5年10月現在・50音順)

医療機関	電話番号
あかね小児科クリニック	☎383-7666
あきながレディースクリニック	☎380-6090
朝川クリニック	☎374-5500
旭が丘ファミリークリニック	☎386-1222
朝日皮膚科	☎387-5312
あなざわクリニック	☎380-2600
家田クリニック	☎388-8778
イタニ・クリニック	☎386-0605
いちかわ内科クリニック	☎380-0810
市場内科医院	☎385-5313
上田内科クリニック	☎371-6000
浦川内科クリニック	☎382-6611
浦田内科クリニック	☎378-7008
尾池整形外科	☎388-3115
おおたキッズクリニック	☎381-0002
おかべ泌尿器科・皮フ科	☎386-7886
沖中内科循環器科	☎381-2727
おさき内科クリニック	☎370-5119
おの内科クリニック	☎380-2211
加藤内科	☎370-5234
かわぐち脳神経クリニック	☎384-5111
かわばた皮フ科	☎373-7688
川村外科内科	☎379-3900
きのしたクリニック	☎380-0777
くまざわクリニック	☎371-6990
黒田クリニック	☎375-2600
国立病院機構鈴鹿病院	☎378-1321
小寺内科循環器科	☎382-2633
小西内科クリニック	☎395-0007
駒田医院	☎386-0507
西城外科内科	☎385-5511
坂倉ペインクリニック	☎386-0007
さくらの森眼科	☎389-6667
さわ内科胃腸科クリニック	☎368-0003
サンクリニック太陽の街	☎372-0212
塩川病院	☎378-1417
しばた小児科医院	☎386-0362
嶋内科	☎382-1504
しまヒフ科クリニック	☎369-3636
しまむらクリニック	☎386-6161
しまむら外科内科	☎380-1600
しもむら内科	☎375-6111
白子ウィメンズホスピタル	☎388-2221
白子クリニック小児科	☎388-8988
すずかいとう皮膚科クリニック	☎380-4112
鈴鹿回生病院附属クリニック	☎375-1155
鈴鹿クリニック	☎371-6800
すずか子どもクリニック	☎380-1800
鈴鹿さくら病院	☎378-7107
鈴鹿腎クリニック	☎381-0880
すずか糖尿病クリニック	☎370-5500
すずか泌尿器科・腎クリニック	☎383-1000
すずきメディカルクリニック	☎367-0100
せと整形外科	☎375-0225
高木病院	☎382-1385
竹島医院	☎381-1500
玉田クリニック	☎389-6660
玉田内科循環器内科	☎381-0011
知念外科内科	☎387-5611
椿診療所	☎371-3511
どうでんクリニック	☎382-2111
富田内科	☎386-7768
留奥内科	☎387-0070
永井クリニック	☎382-0576
中沢内科	☎385-0337
長瀬内科	☎386-5121
中野整形外科	☎382-6110
ハートフルクリニック北井内科	☎381-0600
萩原内科胃腸科	☎383-0011
白鳳クリニック	☎378-2311
服部医院	☎388-1682
花木内科クリニック	☎370-6663
浜口整形外科	☎386-6211
林医院	☎379-3868
羽山クリニック	☎378-3113
はる整形外科クリニック	☎380-1200
ばんクリニック	☎374-0020
樋口胃腸科・内科クリニック	☎386-2012
ひらいファミリークリニック	☎375-2266
ひらぬま内科クリニック	☎381-3535
ふくしま整形外科クリニック	☎382-7272
別府内科クリニック	☎386-1117
前川小児科医院	☎387-3988
ますずがわ神経内科クリニック	☎369-0001
松岡ハートクリニック	☎385-1056
松尾内科クリニック	☎378-8600

※鈴鹿回生病院・鈴鹿厚生病院・鈴鹿中央総合病院でも接種できる場合がありますので、直接医療機関へお問い合わせください。



太陽光発電設備などの 設置費用の一部を 補助します



市内で自ら所有し、居住する住宅に太陽光発電設備などを設置した方に対し、設置費用の一部を補助します。

太陽光発電設備などの設置費用補助

対象設備 家庭用太陽光発電設備、家庭用蓄電池

※家庭用蓄電池のみ設置する場合は、補助の対象外となります。次のA、Bいずれかに該当する場合は補助対象となります。

【A】家庭用太陽光発電設備を設置

**【B】家庭用太陽光発電設備＋
家庭用蓄電池を設置**

申込期間

【第1回申込期間】10月2日(月)～27日(金)

【第2回申込期間】11月1日(水)～17日(金)

※第1回申込期間に、申請額が予算額(710万5,000円)を超えた場合は、抽選を行います。その場合、第2回申込期間を設けず、受け付けを終了します。なお、第2回申込期間終了後、予算が余った場合は、再度募集する可能性があります。

※抽選日は、市ホームページをご覧ください。

※抽選になった場合は、郵送などにより結果などを通知します。

補助金額

【家庭用太陽光発電設備】発電容量1kW当たり7万円

※上限を10kWとします。

【家庭用蓄電池】蓄電池の価格(工事費込み・税抜き)の3分の1の額

※1kWh当たり15万5,000円(工事費込み・税抜き)以下の蓄電池が対象です。

※上限は10kWhとします。

申請方法

申込期間内に、直接または郵送(必着)で環境政策課(土・日曜日、祝日を除く9時～17時15分)へ

補助の条件

以下の全てを満たす必要があります。

- ・ 固定価格買取制度により売電(FITなどの認定を受ける)をしないこと
 - ・ 「自ら居住する住宅」の敷地外へ自己託送をしないこと
- ※敷地外への自己託送の例:発電した電力を、電力会社の送電網を使って別荘へ送る
- ・ 国や県から他の補助金などを受けて補助の対象となる太陽光発電設備などを設置しないこと
 - ・ 発電した電力の30%以上を自家消費(店舗との併用住宅の場合、店舗部分での消費は含めない)し、設置した翌年度から3年間、毎年末までに、自家消費の割合を環境政策課へ報告すること
 - ・ 令和6年1月19日(金)までに実績報告書を作成し、環境政策課へ提出すること

※その他の条件については、本補助金の要綱などをご確認ください。

その他

要綱などについては、市ホームページのほか、環境政策課および地区市民センターで入手できますので、申請前に必ずご一読ください。



▲家庭用太陽光発電設備



詳しくは、市ホームページをご覧ください。



情報館 ⑥ 災害時要援護者台帳

健康福祉政策課 ☎382-9012 📠382-7607
✉kenkofukushiseisaku@city.suzuka.lg.jp

災害時要援護者台帳に 登録しましょう

災害時要援護者台帳は、災害時の安否確認など、地域の中で活用していただくものです。台帳に登録して、災害時や日頃の安全安心につなげましょう。



災害時の安否確認や平時の見守り活動に役立てられます

災害時要援護者台帳には、災害時に何らかの支援が必要な方のうち、個人情報の開示について同意をいただいた方を登録しています(令和5年8月現在9,720人)。

台帳に登録すると、この情報を民生委員・児童委員、自治会長などが共有し、災害時の安否確認などの支援に役立てられます。また、日頃の見守り活動にも活用されます。

※登録することで、優先的に避難や援助を受けられるものではありません。

登録して安全安心につなげましょう



自宅で生活している対象の方であれば、登録できます。

※登録は、任意です。

※施設入所者は、登録できません。

登録の対象者	手続きなど
①65歳以上の一人暮らしの高齢者の方 ②75歳以上のみの世帯の方 ③65歳以上のみの世帯で、要介護3から5の方がいる世帯の方 ④介護認定を受けている一人暮らしの方	民生委員・児童委員または長寿社会課へ ※新たに①または②に該当される方については、担当区域の民生委員・児童委員が10月27日(金)までに登録の案内(申請書の配布、台帳登録にかかる同意の確認作業、申請書の受理など)に伺います。
⑤身体障害者手帳1級または2級を持つ一人暮らしの方 ⑥療育手帳を持つ一人暮らしの方 ⑦精神障害者保健福祉手帳を持つ一人暮らしの方	障がい福祉課へ
⑧これらに準じる状態で援護が必要で登録を希望する方	健康福祉政策課へ

すでに登録している方で連絡先などの変更があったときは、民生委員・児童委員または各担当課へご連絡ください。

地域支援者について	地域の皆さんへ
申請書には、災害時などに要援護者の支援を行っていただける近隣の方を記入する「地域支援者」欄があります。記入する際は、原則として自身や家族の方が必ず支援者の了解を得てください。	地域支援者の方に義務や責任を課すものではありません。依頼を受けた際には、共に助け合う精神をご理解いただき、ご協力をお願いします。

問合せ

健康福祉政策課

☎382-9012

✉kenkofukushiseisaku@city.suzuka.lg.jp

長寿社会課

☎382-7935

✉chojushakai@city.suzuka.lg.jp

障がい福祉課

☎382-7626

✉shogaifukushi@city.suzuka.lg.jp

※ファクス番号は、上記三つの課共通で

📠382-7607です。





情報館 ⑦ 中勢バイパス全線開通記念イベント

土木総務課 ☎382-9072 📠382-7612
📧dobokusomu@city.suzuka.lg.jp

中勢バイパス全線開通 記念イベントを開催します

鈴鹿・津・松阪を結ぶ
中勢バイパスが令和5年度中に
全線開通します。
開通を記念してイベントを
開催しますので、ぜひお越しください。



中勢バイパス全線開通 記念イベントに参加しよう!

とき 10月22日(日)10時~14時 (開場9時50分)
※小雨決行・荒天中止
(中止の場合は、市ホームページピックアップでお知らせします)

※イベント開催日は、開通日ではありません。

ところ 中勢バイパス鈴鹿(安塚)工区 本線上

駐車場 ・富士電機株式会社 約500台
(無料) ・AGF鈴鹿株式会社 約130台
・住友ファーマ株式会社 約300台

内容 ステージイベント、フリーウォーキング ほか
※天候などにより変更する場合があります。

※参加料は無料です。

その他

- ・ペット同伴での参加はできません。
(身体障がい者補助犬を除く)。
- ・会場内は全面禁煙です。

内容/時間	10時	11時	12時	13時	14時
ステージイベント	オープニング 和太鼓演奏 など	神戸高校 吹奏楽部演奏	安濃津 よさこい演奏	三重高校ダンス パフォーマンス	
フリーウォーキング	→				
モリワキエンジニアリング レーシングバイク展示・走行	レーシングバイク展示	バイク走行	レーシングバイク展示		
電動モビリティ試乗体験(16歳以上) フォーミュラカー展示	→				
キッチンカー&物販・PRブース	→				
はたらく車の展示	→				
ご当地キャラとの記念撮影		→	→	→	

会場案内

会場エリア

至四日市
至津

〔凡例〕

- ➡ 車出入口
- ➡ 歩行者ルート
- 受付
- 駐車場
- 駐輪場(バイク)
- 駐輪場(自転車)

来場された方(先着1,000人)に記念品をプレゼントします。ぜひご来場ください。

※駐車場開放時間は9時から15時までです。(必ず15時までに退出してください)
※イベント会場付近に駐輪場(自転車・バイク専用)があります。
※シャトルバスはありませんので、上記駐車場をご利用の方は、会場まで徒歩でお越しください。

デマンド型交通の 実証運行に向けた アンケートを実施します



本市では、鉄道やバスの利用が不便な公共交通空白地域や、地形に高低差がある地域、高齢化が進む地域などでの移動手段の確保が課題となっています。これらの課題の解決に向けて「デマンド型交通の実証運行」を実施するため、アンケート調査を実施します。

皆さんの声をお聞かせください

市内での「移動実態やニーズ」、「デマンド型交通の導入が必要な地域」を把握するため、10月中旬にアンケート調査(郵送、Web)を実施します。

お手元にアンケート調査票が届いた方は、調査票の返送によりご回答ください。

※調査結果は、デマンド型交通の運行区域を検討する際の参考データとして活用します。

デマンド型交通とは

デマンド型交通は、利用者の事前の予約により運行する交通サービスです。路線バスのようにダイヤ(運行時刻)や路線を決めて運行するのではなく、需要に応じて運行方式、運行ダイヤ、発着地を自由に組み合わせることができます。

実証運行(乗合タクシー)のイメージ

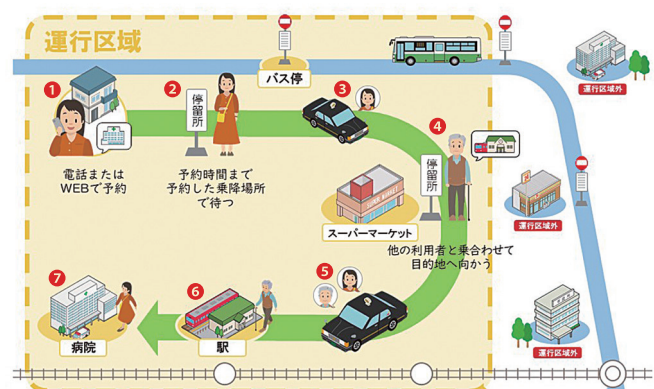
地域内の拠点(駅、バス停、病院、店舗など)と居住エリアをつなぎ、鉄道やバスといった基幹交通を補い、より身近な日常生活を支える支線交通に位置付けた乗合タクシーの運行を予定しています。

と き(予定) 令和6年9月~令和7年3月

運行日時(一例) 平日9時~16時

運賃(一例) 500円程度(バス料金とタクシー料金の間)

※地域の実情に応じて関係者と協議を行い、運行日時、運賃、運行区域などを決定します。



保育所で 一緒に楽しく 遊びましょう



本市では、保育所の子どもたちと一緒に遊びながら、保育所を知っていただける「あそぼうデー」や、保育所の園庭にある好きな遊具を使って自由に遊んでいただける「園庭開放」を行っています。

今回は、10月から令和6年3月までの日程を紹介します。

あそぼうデー・園庭開放 スケジュール

●牧田保育所 ☎378-2010

- 10月17日(火) 運動会ごっこを楽しもう
- 11月8日(水) 散歩に行こう
- 12月12日(火) ダンスをしよう

※園庭開放は毎週木曜日(令和6年2月29日まで)

●白子保育所 ☎386-2010

- 10月19日(木) ミニ運動会ごっこを楽しもう
- 11月16日(木) おみせやさんごっこを楽しもう
- 12月14日(木) 作って遊ぼう～クリスマス～
- 1月18日(木) お正月遊びを楽しもう～たこづくり～

※園庭開放は毎週水曜日(令和6年2月28日まで)

●神戸保育所 ☎382-0537

- 10月19日(木) 運動会ごっこを楽しもう
- 12月19日(火) クリスマス飾りを作ろう

※園庭開放は毎月第2・4水曜日(令和6年1月24日まで)

●玉垣保育所 ☎382-2737

- 10月19日(木) 運動会ごっこを楽しもう
- 11月24日(金) 体を動かして遊ぼう

※園庭開放は毎週火曜日(令和6年2月27日まで)

●合川保育所 ☎372-0058

- 11月10日(金) 出前保育(御園ふれあい会館)

※園庭開放は10月18日、11月8日・22日、12月6日・20日、1月17日

●河曲保育所 ☎383-1643

- 10月13日(金) 運動会ごっこを楽しもう
- 12月22日(金) クリスマスリースを作ろう
- 2月9日(金) 親子でふれあい遊びを楽しもう

※園庭開放は月曜日から金曜日まで

(令和6年3月22日まで。ただし、祝日、年末年始を除く。)

●算所保育所 ☎378-4569

- 10月18日(水) 体を動かして遊ぼう
- 11月6日(月) 芋掘りをしよう
- 11月7日(火) 芋掘りをしよう
- 11月17日(金) 出前保育(清和公民館)
- 2月14日(水) 子育てサロン(牧田公民館)

※園庭開放は毎週水曜日(令和6年3月13日まで)

●深伊沢保育所 ☎374-2797

- 10月17日(火) 運動会ごっこを楽しもう
- 11月8日(水) 4歳児と遊ぼう(深伊沢公民館)
- 12月26日(火) 人形劇(深伊沢公民館)
- 1月10日(水) 作って遊ぼう(深伊沢公民館)
- 1月23日(火) 伝承遊びを楽しもう
- 2月14日(水) 3歳児と遊ぼう(深伊沢公民館)

※園庭開放は毎月第3水曜日(令和6年2月21日まで)

●西条保育所 ☎382-6511

- 10月3日(火) 体を動かして遊ぼう
- 11月7日(火) 散歩に行こう
- 12月5日(火) クリスマス飾りを作ろう
- 1月9日(火) お正月遊びを楽しもう
- 2月6日(火) 外国の文化にふれよう～歌やダンスを楽しもう～

※園庭開放は毎月第4火曜日(令和6年2月27日まで)

●一ノ宮保育所 ☎383-0407

- 10月19日(木) 親子で遊ぼう(バランスボール)
(一ノ宮団地児童センター)
- 11月1日(水) 芋掘りをしよう
- 12月7日(木) みんなでクリスマスを楽しもう
(一ノ宮団地児童センター)
- 1月18日(木) 体を動かして寒さを吹き飛ばそう
- 2月22日(木) ぽかぽかタイム(運動&英語)
(一ノ宮団地児童センター)

※園庭開放は毎週火曜日(令和6年2月27日まで)

※あそぼうデーや園庭開放の時間は、各保育所とも10時から11時ごろまでです。また、参加に当たり予約や申し込みが必要となりますので、詳しくは事前に各保育所へお問い合わせください。

※鈴鹿私立保育連盟の各保育園も園庭開放を行っています。

※あそぼうデーや園庭開放のスケジュールは、子育て応援サイトきら鈴でも確認できます。



こちらが 情報局

ルディックウォーキング 体験会と会員募集

すずかルディックウォーキングクラブ
伊藤 ☎090-1747-3394

とき・ところ/毎週木曜日10時～12時・桜の森公園、毎月第2日曜日9時～12時・ダイセーフオレストパーク(青少年の森)運動場 内容/2本のポールを使い楽しく歩く軽スポーツです。郊外ウォーキングもあります。参加料/無料 ※貸しポール有。詳しくは電話で

秋の山野草展示会

鈴鹿山野草の会
別府 ☎090-9029-4886

とき/10月21日(土)・22日(日)9時～17時 ところ/鈴鹿ハンター1階 サブコート 内容/山野草の展示と即売 ※新入会員募集中。初心者大歓迎です。

いけばな作品展 「花笑み」

鈴鹿市芸術文化協会華道部会
大杉 ☎090-6577-0335

とき/10月8日(日)10時～16時・9日(月・祝)10時～15時30分 ところ/イスのサンケイホール鈴鹿 展示室 内容/華道部会所属の6流派8団体の会員約35人が出展します。入場料/無料

第27回かるがも演奏会

かるがもプラスアンサンブル
↑<http://www.karugamobrass.com>

とき/11月19日(日)14時30分開演(14時開場) ところ/イスのサンケイホール鈴鹿 内容/PUSZTA、YOASOBIメドレー、大河ドラマメドレーの演奏など 入場料/無料

泉会で俳句を たのしみましょう

中森 ☎383-1995

とき/毎月第1土曜日13時から ところ/清和公民館 内容/毎回5句持ち寄って句会形式で行います。参加料/3カ月1,500円

第62回鈴鹿市民俳句大会

鈴鹿市民俳句連盟
浜西修 ☎090-8964-0447

とき/10月15日(日)13時～16時 ところ/白子コミュニティセンター 内容/当季雑詠2句を作り、当日12時から12時50分までに会場で投稿し、評価します。参加料/1,000円

認知症の人と 家族の会のつどい

「家族の会」鈴鹿地区会
下野和子 ☎370-4620

対象/関心のある方どなたでも とき/10月11日(水)13時～15時 ところ/牧田コミュニティセンター 内容/悩み相談、情報交換、介護家族の交流 参加料/100円

第1回三重県ハーモニカ街道 演奏会

樋口 ☎090-9902-3677

とき/10月17日(火)13時開演 ところ/四日市市文化会館 第4ホール(四日市市安島2-5-3) 内容/複音ハーモニカの演奏会。県内のハーモニカ愛好家による演奏をお楽しみください。入場料/無料

ウォーキング楽歩 新規会員募集

ウォーキングサークル楽歩
伊藤 ☎090-4449-3169

とき/毎月第3木曜日 内容/鈴鹿市を中心に県内で、明るく・楽しく・学ぶことをモットーに、ウォーキングを行っています。一緒にウォーキングを始めましょう。参加料/400円

オカリナ音楽隊 定期演奏会

樋口尚美 ☎090-3307-6397

とき/11月3日(金・祝)13時開演 ところ/ふれあいセンターふれあいホール 内容/オカリナ大編成による優しい音色と迫力ある演奏をお楽しみください。入場料/無料

伊勢型紙彫型画 第25回鈴鹿教室展

彫型画鈴鹿教室
斎藤紘 ☎386-4626

とき/10月18日(水)～21日(土) ところ/市役所本館1階 市民ギャラリー 内容/会員11人が個性あふれる伊勢型紙作品を出品します。※教室は、毎月第2木曜日に男女共同参画センターで行っています。新入会員募集中です。

鈴鹿市民歩こう会

鈴木利昭 ☎080-1611-9264

とき/10月22日(日)(雨天時は29日(日)) 集合/塩浜御園神社(四日市市御園町1-100)9時30分 内容/四日市緑地公園を巡る(6km) 参加料/300円(当日徴収) ※弁当持参。初心者歓迎します。

歌って元気倶楽部

山口智美 ☎090-5625-4525

対象/60歳以上 とき/第2金曜日13時30分～14時30分※11月のみ第3金曜日 ところ/神戸コミュニティセンター 内容/童謡、歌謡曲に合わせて歌ったり体を動かしたりして脳を活性化します。参加料/500円

鈴鹿不登校を考える親の会

つうの会
橋本 ☎080-1987-4008

とき/10月10日(火)19時～21時 ところ/白子公民館 内容/不登校のお子さんをお持ちの親を中心とした集まりです。心配なことや気になることを一緒にお話ししましょう。参加料/100円

第4回令の会作品展

令の会
松林 ☎383-5041

とき/10月27日(金)～29日(日)10時～17時(最終日は16時まで) ところ/スズカ画廊(飯野寺家町840) 内容/水墨画を始めいろいろな絵の作品展です。入場料/無料

児童館祭り& かえっこバザール

労働者協働組合コムソウウェブ ☎080-5798-3093
↑<https://commonwavejapan.com>

とき/10月9日(月・祝)13時30分～16時(雨天時10月15日(日)) ところ/ほかほか広場(南若松町476) 内容/あそび&体験コーナーとおもちゃ交換会、使わなくなったおもちゃを持って遊びに来てください。参加料/無料(申込不要) ※当日のみ、市営千代崎駐車場が利用できます。

鈴鹿錬成会 柔道教室 生徒募集

川崎洋平 ☎090-7609-2450
☎384-3741

対象/どなたでも とき/火・木・土・日曜日19時～21時 ところ/市武道館ほか 内容/元気に楽しく、そして強く。礼法と受身を身につけて、相手を思いやる気持ちと強い体を作ろう。申込み/電話またはホームページ(鈴鹿錬成会で検索)で

ゴスペルを歌って 楽しく語ろう

ロバの子旭が丘ゴスペルクラブ
安田 ☎090-9915-6972

対象/年齢を問わずどなたでも とき/毎月第4木曜日10時30分～12時 ところ/ほのぼのハウス(中旭が丘4-7-2) 内容/ゴスペルという日本人のためのオリジナルゴスペルで愛をテーマに歌っています。参加料/100円 申込み/電話で ※キーボード、楽器が弾ける方歓迎します。

高校情報ナビ

三重私塾の会 ☎388-5233

とき/10月15日(日)13時30分～16時30分 ところ/鈴鹿高等学校(庄野町1260) 内容/国立(鈴鹿高専)・県立(神戸・亀山・四日市・四日市南・津・津西・津東)・私立(鈴鹿・海星・高田)高校の合同個別説明会 参加料/無料 申込み/不要

屋根・外壁塗り替えセミナー

(一社)市民講座運営委員会
☎0120-689-419

対象/どなたでも とき/10月18日(水)・19日(木)9時45分～12時 ところ/鈴鹿商工会議所別館(飯野寺家町816) 内容/塗装工事の前に消費者が知っておくべき知識を動画で分かりやすく勉強します。参加料/無料 申込み/電話で

プロギン参加者募集

プロギンみえ
木村 ☎090-9948-6597

とき/10月21日(土)8時～9時30分 集合場所/江島総合スポーツ公園(江島2) 内容/仲間と一緒に、ジョギング(ウォーキング)しながらゴミ拾いをするNEWフィットネス 申込み/10月14日(土)までに電話またはショートメール(SMS)で

シニアリトミック講座 生徒募集

前田江里子 ☎090-3566-9225

対象/60歳以上の方 とき/毎月第4火曜日10時～11時 ところ/白子コミュニティセンター 内容/リトミックの教育を用いて、音楽に反応しながら右脳を刺激し脳の活性化を目指します。参加料/1回550円 申込み/電話で

第35回三重矯正展

三重刑務所 ☎059-226-9144

対象/どなたでも とき/11月3日(金・祝)9時～15時 ところ/三重刑務所(津市修成町16-1) 内容/受刑者が作成した製品の展示や販売など 入場料/無料

アコースティックギター教室

NPO法人三重県アマチュア軽音楽協会
柳原 ☎090-7686-8205

とき/10月6日(金)・20日(金)18時 ところ/牧田コミュニティセンター 内容/初めての人も、諦めた人も、一緒にギターを楽しみましょう。全く弾けなくても大丈夫です。参加料/月500円

かんたんやさしい整体ヨガ

中村 ☎090-5639-0625

とき/第2・4水曜日・毎週金曜日10時から ところ/玉垣会館 参加料/500円 内容/どなたでも参加できる、やさしいヨガです。※気軽に見学や体験ができます。

年中から小学校低学年の ためのミニ運動会

テイル/サウルス&ヒューマンキッズ見とミニ運動会実行委員会
☎tyrannorace@gmail.com

対象/年中～小学3年生(保護者同伴) とき/11月12日(日)9時30分～11時(雨天予備日11月26日(日)) ところ/ダイセーフオレストパーク(鈴鹿青少年の森) 内容/着ぐるみテイル/サウルスと50m走など 定員/20人(先着順) 参加料/500円 申込み/11月5日までに電子メールで

劇団花さつき 演劇公演キャスト募集

長谷川 ☎090-9276-9996

対象/稽古(白子近辺で実施予定)と演劇公演に参加できる方 公演日/令和6年2月25日(日) ところ/ふれあいセンターふれあいホール 内容/「鈴鹿の民話」に役者として参加できる方を募集します。参加料/無料 申込み/電話またはショートメール(SMS)で

第31回病院祭

鈴鹿厚生病院 ☎382-1401

とき/10月21日(土)10時～15時 ところ/鈴鹿厚生病院(岸岡町589-2) 内容/バンド演奏、特別講演、食品模擬店、地震体験など

次の募集は
11月5日号掲載分です

●原稿規格/タイトル15文字程度・本文80文字程度

●申込み/9月18日(月・祝)から22日(金)までにファクスまたは電子メール(☎382-2219、✉johoseisaku@city.suzuka.lg.jp)で情報政策課へ。なお、機器故障や送信誤りなどによる掲載漏れ防止のため、ファクスで申し込みされた方は、電話で情報政策課(☎382-9036)へご連絡ください。電子メールで申し込みされた方へは、電子メール受信後、こちらから受信完了した旨を必ず返信します。募集期間を過ぎても返信が無い場合は、情報政策課へご連絡ください。

●注意事項/営業、政治、宗教活動と認められるものは、お断りします(企業・自営業者の活動を含む)。

※当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。

※同一主催者の掲載申し込みは1回1記事に限ります。



お知らせ

令和5年度各種健診 実施期間の延長

保険年金課 ☎382-9401 📠382-9455

健診の受診機会を確保するため、実施期間を12月28日(木)まで延長します。

※12月1日以降は、市内の実施医療機関で受診できます。

※対象の方に送付している受診券は、そのまま使用できます。

実施期間を延長する健診

- ・鈴鹿市国民健康保険特定健康診査
- ・鈴鹿市国民健康保険30歳代健康診査
- ・後期高齢者健康診査(鈴鹿市住民分)
- ・鈴鹿市健康増進法健康診査

※鈴鹿市国民健康保険特定健康診査と30歳代健康診査は、社会保険などへの加入により鈴鹿市国民健康保険の資格を喪失している場合は、受診できません。

※特定健康診査について、期間中に75歳になる方は誕生日前日までが有効期限です。

問合せ

- ・鈴鹿市国民健康保険特定健康診査・30歳代健康診査について:保険年金課
- ・後期高齢者健康診査(鈴鹿市住民分)について:福祉医療課 (☎382-7627)
- ・鈴鹿市健康増進法健康診査について:健康づくり課 (☎327-5030)

2023年漁業センサスにご協力を

総合政策課 ☎382-7676 📠382-9040

「漁業センサス」は、漁業の生産・就業構造を明らかにし、漁業を取り巻く実態と変化を総合的に把握するために、5年ごとに行う調査です。

10月中旬から、調査員が漁業関係者を訪問しますので、調査票に記入をお願いします。

※顔写真入りの「調査員証」を持った調査員が訪問します。

※パソコン、スマートフォンなどを利用したインターネット回答もできます。

※回答内容は、統計を作成するためだけに使用します。

※調査員には、調査において得た情報を漏らしてはいけない守秘義務が課せられています。

鈴鹿市総合計画2023のアンケート調査にご協力を

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

「鈴鹿市総合計画2023」に掲げた将来都市像の達成度を測るために設定した、成果指標の進捗状況を把握するため、アンケート調査を実施します。

対象 市内在住の18歳以上の方から無作為抽出した4,000人

回答方法 10月31日(火)までに、調査票に回答を記入の上、同封の返信用封筒で返送、またはインターネットで回答

市長の資産公開

秘書課 ☎382-7601 📠384-2561

『鈴鹿市長の資産等の公開に関する条例』第5条の規定に基づき、令和5年5月1日において有する資産などについて、同年8月8日に作成された資産等報告書の内容をまとめたものです。

報告書の原本は秘書課で閲覧することができます。また、報告書の概要は、市ホームページで公表しています。

(1)土地

所在	面積	固定資産税の課税標準額	摘要
西条三丁目1030-3	1991.7㎡※	784万1,854円	持分7,091/334,904
西条三丁目1058	286.74㎡	213万5,901円	相続、持分4,078,950/19,315,800

※分譲マンションの敷地全体の面積であり、個人の所有分は持分のとおりです。

(2)建物の所有を目的とする地上権または土地の賃借権

該当なし

(3)建物

所在	床面積	固定資産税の課税標準額	摘要
西条三丁目1030-3	81.23㎡	480万8,343円	
西条三丁目1058	221.5㎡	1,199万8,917円	

(4)預金・貯金

・預金の総額 952万2,563円

・貯金の総額 該当なし

(5)有価証券 該当なし

(6)自動車・船舶・航空機・美術

工芸品

・自動車 普通自動車 1台

・船舶 該当なし

・航空機 該当なし

・美術工芸品 該当なし

(7)ゴルフ場の利用に関する権利

該当なし

(8)貸付金 該当なし

(9)借入金 3,231万137円

お知らせ

全日本大学駅伝開催に伴う交通規制

スポーツ課 ☎382-9029 📠382-9071

11月5日(日)、熱田神宮から伊勢神宮までの106.8kmで「第55回全日本大学駅伝対校選手権大会」が開催されます。当日は国道23号などで交通規制を実施しますので、ご注意ください。

問合せ 全日本大学駅伝大会事務局(☎052-222-5926)

※詳しくは、大会ホームページ(📌<https://daigaku-ekiden.com/>)をご覧ください。

みえ高校生就職ガイダンス

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

県内北勢地域に安定的な就業場所がある地元企業の求人内容を詳しく理解する機会を設けることで、企業とのミスマッチを防ぎ、就業者の定着を図ります。

対象 令和6年3月新規高等学校卒業予定者、3年以内既卒者、教諭

とき 10月17日(火)13時30分～15時(受付13時から)

ところ 四日市市文化会館展示棟2階(四日市市安島2-5-3)

内容 各事業所ブースで高校生などが担当者と面談を行います。また、求人開拓を目的とした教諭と企業との懇談を積極的に実施し、企業側から教諭への懇談リクエストも行います。

参加企業 40社

※四日市・桑名・鈴鹿公共職業安定所管轄事業所を中心に、正社員の求人をインターネット公開可・既卒者応募可で、高卒求人を提出している事業所です。

申込み・問合せ 10月13日(金)までに、鈴鹿公共職業安定所(☎382-8609(内線41#))へ

鈴鹿市考古博物館の紹介動画をご覧ください

情報政策課 ☎382-9036 📠382-2219

県広報紙「県政だより みえ」10月号で、鈴鹿市考古博物館の動画が紹介されましたので、ぜひご覧ください。

行政相談週間

市民対話課 ☎382-9004 📠382-7660

10月16日(月)から22日(日)までは「行政相談週間」です。「行政相談」とは、国やNTTなどの特殊法人などの仕事について、皆さんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決促進を図る制度です。

次のとおり行政相談を行いますので、気軽にご相談ください。

◆行政相談(対面)

とき 10月20日(金)10時～12時

ところ 市役所本館1階 市民ロビー

※相談は無料で、秘密は固く守られます。

◆行政相談(電話)

☎0570-090110

問合せ 三重行政監視行政相談センター 行政監視行政相談課(〒514-0033 津市丸之内26-8 津合同庁舎3階(平日8時30分～17時15分))

※上記以外の時間帯は留守番電話で対応します。

※PHS、IP電話などを利用する場合は☎059-2271100へお掛けください。

※相談内容の正確な把握のため、録音されます。

鈴鹿市土地開発公社有地を一般競争入札により売却します

管財課 ☎382-9009 📠382-7615

宅地などに最適な物件を売却します。入札実施要領は管財課で入手できます。

物件番号	所在地	地目	実測地積	用途地域	予定価格(売却最低価格)
物件(1)	安保町字浪平塚1350番69	雑種地	296.21㎡	準工業地域	871万円
物件(2)	南玉照町字玉照7190番	宅地	390.31㎡	準工業地域	1,610万円

◆入札

とき 10月30日(月) 物件(1):9時、物件(2):10時

ところ 市役所本館10階 1004入札室

申込み 10月5日(木)から25日(水)(土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分)までに、直接、管財課(鈴鹿市土地開発公社事務局)へ

※郵送による申し込みはできません。

※入札参加方法など詳しくは、管財課へお問い合わせください。

家屋の増築や物置・車庫などを建築したときは連絡を

資産税課 ☎382-9007 📠382-7604

固定資産税は、1月1日時点で、市内に土地や建物を所有している方に課税されます。家屋の増築や、物置・車庫などを建築し、次の3要件を全て満たしている場合は、面積に関わらず課税対象になりますので、資産税課に連絡をお願いします。

要件

○永続的に基礎などで土地に定着している。

○屋根があり、壁や建具で三方以上が囲われている(壁の一部が開いているものを含む)。

○室内の高さが1.5m以上で、それぞれの用途として利用できる。

※建物を登記する場合は、法務局での手続きが必要です。

コミュニティバス(C-BUS)への広告を募集します

都市計画課 ☎382-9024 📠384-3938

令和6年度の鈴鹿市コミュニティバス関係媒体への広告(有料)を希望される事業者を募集します。

申込み 12月1日(金)までに、都市計画課へ

※詳しくは、市ホームページ「コミュニティバス広告事業」(📌<https://www.city.suzuka.lg.jp/ad.html>)をご覧ください。

ふれあい農園の利用者を募集します

農林水産課 ☎382-9017 📠382-7610

ガーデニング感覚で花や野菜を育てる「ふれあい農園」の利用者を募集しています。

ところ 秋永町774-1

募集区画数 8区画

利用料 年3,000円から

問合せ 平田幸雄(☎387-4650)

鈴鹿市子ども・子育て会議の傍聴ができます

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

とき 10月23日(月)18時30分～20時30分

ところ 市役所本館12階 1203会議室

定員 10人(希望者多数の場合は抽選)

申込み 当日18時15分から25分まで会場で受け付け

年金事務所の事前予約

保険年金課 ☎382-9401 📠382-9455

年金事務所では、年金の受給に関する相談や年金請求の手続きについて、電話で事前予約を受け付けています。

事前予約することで、優先的に相談を受けられるだけでなく、資料などの事前準備ができるため、相談がスムーズです。

予約受付専用電話

☎0570-05-4890

※050から始まる電話番号の場合は、☎03-6631-7521へお掛けください。

※受付時間は、土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く8時30分から17時15分までです。

※事前予約の際は、基礎年金番号が分かるもの(年金手帳、基礎年金番号通知書、年金証書など)をご用意ください。

問合せ 津年金事務所(☎059-228-9112)

市有地と

鈴鹿市土地開発公社有地を先着順で売却しています

管財課 ☎382-9009 📠382-7615

一般競争入札を行った後、随時売却している物件です。購入を希望される方は、管財課へお問い合わせください。

申込み 管財課(鈴鹿市土地開発公社事務局)へ

※先着順で受け付けますので、売却済みの場合があります。

※郵送による申し込みはできません。

※申込資格など詳しくは、管財課へお問い合わせください。

物件番号	所在地	地目	実測地積	用途地域	売却価格
物件(A1)	神戸三丁目149番9外3番	公衆用道路用地	計97.44㎡	準工業地域	98万4,000円
物件(A2)	矢橋町字大井645番9	宅地	57.78㎡	準工業地域	128万5,000円
物件(A3)	三宅町字大井谷379番2	山林	16,631.46㎡	市街化調整区域	2,035万1,000円
物件(A4)	須賀町字北浦1957番1外2番	雑種地	計90.40㎡	市街化調整区域	371万円
物件(A5)	山本町字観音内1165番1	雑種地	382.93㎡	市街化調整区域	171万1,000円
物件(A6)	一ノ宮町字池664番2	雑種地	77.41㎡	第一種住居地域	777万7,000円
物件(A7)	国府町字高野3917番31	山林	4,710.99㎡	市街化調整区域	247万3,000円
物件(A8)	東玉照町字平岡田2657番8	宅地	100.59㎡	第一種中高層住居専用地域	319万9,000円

📣 お知らせ

令和6年度の放課後児童クラブ利用申込の受付日程

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

放課後児童クラブは、小学校に就学し、保護者が仕事などで昼間家庭にいない児童を対象に、放課後から18時ごろまで、児童をお預かりする場です。利用を検討されている保護者の方は、お早めに各放課後児童クラブに詳細をお問い合わせください。

※申込事前説明会は、各クラブで対応が異なります。日程の記載がないクラブは、直接お問い合わせください。

学校区	放課後児童クラブ名	問合せ	申込事前説明会	申込期間
国府	ゆいまほ	☎370-0605	11月19日	11月20日～12月2日
住野	コスモス	☎379-0811	-	11月1日～令和6年2月29日
加佐	なかよしキッズ	☎090-1862-2837	11月中旬	10月26日～11月10日
牧田	つくし	☎367-3606	11月2日	11月13日～18日
	ひがしつ子	☎375-2468	12月6日	12月6日～26日
清和	竹野の森放課後児童クラブ・竹野の森放課後児童クラブ2	☎090-6098-3215	-	令和6年11月10日～19日
右衛門	金太郎学園保育所	☎374-1978	令和6年1月中旬	11月2日～11月下旬
白子	たんぽぽ	☎388-2774	令和6年2月1日	10月19日～11月24日
鼓ヶ浦	いそやまっ子	☎387-6012	11月1日	11月11日～17日
旭が丘	ピッコロ	☎368-2033	11月初旬	11月中旬～11月下旬
	アサヒ	☎367-1717	-	11月1日～25日
板倉	かけはし	☎386-2939	10月下旬	10月下旬～11月中旬
	さんくさんく第2	☎390-3338	11月18日	11月12日～30日
堂雲	まりん	☎368-0371	11月4日	11月13日～27日
	あおぞら 第1・第2	☎368-1153	10月4日	10月20日～27日
相生	あおぞら	☎368-1223	10月29日	10月30日～11月17日
	ゆめっくらぶ・第2ゆめっくらぶ	☎0805110-3358	-	12月1日～26日
飯野	日の本クラブ福生日の本クラブ福生2	☎387-2677	11月25日	11月25日～30日
	ひこうき	☎367-3367	11月中旬～12月上旬	11月上旬～12月中旬
河津	日の本クラブ飯野日の本クラブ飯野2	☎378-2003	12月7日	12月27日～12月31日
明生	みらくる	☎383-3070	11月11日・18日	11月27日～12月8日
河田	かわたろう・かわたろう2	☎383-3070	10月19日	10月19日～11月20日
一ノ宮	高尾法輪児童館	☎349-1100	令和6年2月4日	令和6年2月下旬～3月上旬
長太	スマイル	☎369-2780	令和6年2月中旬	令和6年2月4日～3月11日
	はなはな	☎385-7676	令和6年2月中旬	令和6年2月4日～3月11日
真田	はまゆ	☎385-5331	随時	9月1日～令和6年2月中旬
	貫田学園保育所	☎395-1003	10月19日	11月20日～令和6年2月中旬
若松	はまゆ	☎385-3415	10月中旬	10月中旬～令和6年1月31日
	玉姫レインボー・玉姫レインボー2	☎373-4734	令和6年2月4日	10月12日～27日
玉姫	ゆづゆ	☎380-6339 (みそら保育園)	-	10月12日～20日
神戸	かんたろう学園保育所	☎324-7472	10月26日	10月下旬～11月30日
天名	平成の寺子屋 神戸みらい塾	☎384-1155	10月26日	10月26日～11月30日
合川	ハーモニ	☎372-1139	-	令和6年1月上旬～2月中旬
天名	ピース天名	☎080-9495-4497	令和6年1月31日	令和6年1月31日～2月15日
栄	栄っ子	☎388-1187	10月下旬	10月中旬～10月下旬
御山	サンキッズ・サンキッズ	☎372-2084	令和6年1月23日	令和6年1月23日～27日
橋	しんのみ	☎374-5511	11月2日	11月2日～令和6年1月12日
陸	ひまわり	☎371-2300	-	11月1日～11月30日
深伊沢	なごみ	☎080-2672-0855	11月下旬	9月1日～12月15日
井田川	学童たけっこクラブ	☎371-2317 (市内南いぬ保育園)	令和6年1月下旬	令和6年2月1日～2月中旬
	井田川っ子	☎370-2353	10月下旬	10月下旬～令和6年3月中旬

※各クラブ代表の所在地や問合せ用電話番号を掲載しているため、ホームページ上の掲載内容と異なる場合があります。

人権啓発・人権教育研修会などの参加費用助成

人権政策課 ☎382-9011 📠382-2214

✉jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp

研修参加費用を市の規定に準じて助成します。

対象 市内在住・在勤の方

定員 各会若干名(予算の範囲内で、応募者多数の場合は抽選)

申込み 10月20日(金)(消印有効)までに、申請書に必要事項を記入の上、直接、郵送または電子メールで人権政策課(〒513-8701 住所不要、土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分)へ

※申請書は、人権政策課または市ホームページピックアップ(10月5日(木)掲載予定)で入手できます。

※研修後、報告書の提出が必要です。

◆部落解放研究第56回全国集会

とき 11月14日(火)・15日(水)

ところ 和歌山県和歌山市

◆第74回全国人権・同和教育研究大会

とき 11月25日(土)・26日(日)

ところ 兵庫県明石市、京都府八幡市、大阪府大阪市 ほか

◆第38回人権啓発研究集会

とき 令和6年2月1日(木)・2日(金)

ところ 京都府京都市

ベルディPay第2弾を使ってお買い物キャンペーン

商業観光政策課 ☎382-9016 📠382-0304

市内の中小店舗での利用を促進するため、お買い物キャンペーンを実施します。キャンペーン参加登録店舗でベルディPayを使って500円(税込み)以上の買い物をした方に、ギフト券が抽選で当たります。

応募期間 10月23日(月)～令和6年1月31日(水)16時

ところ キャンペーン参加登録店舗

※キャンペーン参加登録店舗は、鈴鹿商工会議所ホームページをご覧ください。

当選者数 100人

景品種別 ギフト券5,000円分(1,000円分5枚セット)

申込み 鈴鹿商工会議所、商業観光政策課、イオン鈴鹿店ベルディPay相談窓口を設置の応募箱へ

当選発表 当選者へ景品の発送をもって発表に代えます。

主催・問合せ 鈴鹿商工会議所(☎382-3222 ✉suzuka@scci.or.jp 📍https://www.scci.or.jp/information/2185/)

児童虐待防止&DV防止啓発活動

子ども家庭支援課 ☎382-9140 📠382-9142

11月は児童虐待防止推進月間、11月12日から25日までは女性に対する暴力をなくす運動週間です。

◆啓発活動

虐待や暴力のない明るい笑顔あふれる社会を実現するため、三重バイオレットアイリス公式戦の観戦者に啓発物品を配布します。

とき 10月29日(日)12時～13時30分

ところ AGF鈴鹿体育館2階入口前

※試合観戦には、別途チケットが必要です。

天名複合施設がオープンします

地域協働課 ☎382-8695 📠382-2214

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

12月1日(金)から、天名複合施設(天名公民館・天名地区市民センター、子育て支援センターりんりん)の供用を開始します。

※開所に合わせて、現在の各施設を閉所します。

ところ 御園町5306

問合せ

天名公民館(☎372-0430)

天名地区市民センター(☎372-0001 📠372-2294)

子育て支援センターりんりん(☎・📠372-3303)

りんりんの相談専用電話(☎372-3338)

※天名複合施設開所後も問合せ先の変更はありません。

お知らせ

第2回総合教育会議の傍聴ができます

総合政策課 ☎382-9038 ☎382-9040

とき 10月31日(火)14時から

ところ 市役所本館6階 庁議室内

内容 教育を行うための諸条件の整備、教育・学術・文化を振興するために重点的に講ずべき措置などについての意見交換

定員 10人(希望者多数の場合は抽選)

申込み 当日13時30分から50分まで会場で受け付け

価格高騰重点支援給付金の申請期限間近

健康福祉政策課 ☎382-9012 ☎382-7607

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯などに対する給付金の申請期限が近づいています。申請がお済みでない方は期限までに申請してください。

対象

①:基準日(令和5年6月1日)において世帯全員の令和5年度の住民税均等割が非課税である世帯

②:予期せず令和5年1月から10月までの家計が急変し、同一世帯に属する全員が、令和5年度の住民税が非課税である世帯と同様の事情にあると認められる世帯

給付額 1世帯当たり3万円

申込み 10月31日(火)までに、次のいずれかの方法で

①に該当する方:令和5年7月12日付で市から送付した確認書に、必要事項を記入の上、ご返送ください。

②に該当する方:同一世帯に属する全員の令和5年1月から10月までの期間の収入状況を確認できる書類(給与明細、源泉徴収票など)、本人確認書類、振込先口座が分かるものを持参の上、価格高騰重点支援給付金受付窓口(市役所本館2階)へ

三重県最低賃金が時間額973円に改定

産業政策課 ☎382-8698 ☎382-0304

三重県最低賃金は、10月1日から40円引き上げられて、時間額973円に改定されました。

この最低賃金は、年齢・雇用形態(パート・アルバイトなど)を問わず、三重県内で働く全ての労働者に適用されます。

※特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

※最低賃金の引上げに向けた中小企業支援のための業務改善助成金制度などの支援策があります。

問合せ 三重労働局賃金室 (☎059-226-2108)

国民健康保険料・納税の夜間窓口

納税課 ☎382-9008 ☎382-7660

保険年金課 ☎382-9290 ☎382-9455

とき 10月31日(火)17時15分~20時

ところ 納税課

内容 市税・国民健康保険料の納付、納税相談、口座振替の手続きなど

※北通用口は利用できません。南玄関からお越しください。

催し物

鈴鹿サーキット走行会 脳内活性化inサーキット

商業観光政策課 ☎382-9020 ☎382-0304

プロドライバーからレッスンを受けてサーキットを走行し、集中力と判断力を活性化させます。

対象 運転免許を所持し、開催日当日満60歳以上の鈴鹿市民または鈴鹿モータースポーツ友の会会員

とき 11月15日(水)9時~17時30分(予定)

ところ 鈴鹿サーキット南コース

ゲスト講師 おおくぼりきさん(第2回日本GP T-1クラス優勝者)

定員 40人(応募者多数の場合は抽選)

※参加者には10月31日(火)までに各種案内を送付します。

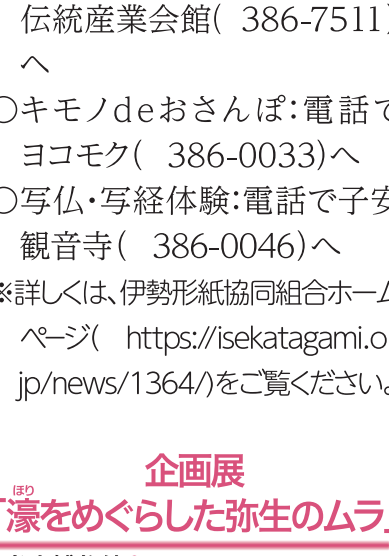
車両規定 ナンバー付きの車

※トラックやロールケージ・ロールバーのないオープンカーは参加できません。

参加料 4,000円(保険料込)

申込み・問合せ 10月20日(金)までに、電話または電子メールで「NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会」(中野 ☎080-4537-2005(9時~18時) smsa@mecha.ne.jp)へ

※詳しくは、NPO法人「鈴鹿モータースポーツ友の会」公式ホームページをご覧ください。



2023匠の里・伊勢型紙フェスタ

商業観光政策課 ☎382-9016 ☎382-0304

とき 10月28日(土)9時~16時、29日(日)9時~15時30分

ところ 伝統産業会館、伊勢型紙資料館、子安観音寺、伊勢型紙おおすぎ

内容

- ・三重県×ミジュマルコラボ「ポーチ伊勢形紙染めワークショップ」(要予約、2,000円)
- ・名古屋友禅実演
- ・友禅型を使ったテーブルセンター染め体験(1,500円)
- ・LEDキャンドル彫刻体験(500円)
- ・伊勢型紙と鈴鹿墨による写仏・写経体験(要予約、2,000円)
- ・ミニノート彫刻体験(300円)
- ・伊勢型紙彫刻実演
- ・渋紙製造の工場見学
- ・キモノdeおさんぽ(要予約1,500円)
- ・お茶席(500円)
- ・グレメ弁当・キッチンカーの販売
- ・マルシェ(雑貨・お菓子の販売)
- ・スタンプラリー(プレゼント贈呈)
- ・着物姿で街歩き(お茶席券プレゼント)

申込み・問合せ

○要予約のイベント:随時電話で伝統産業会館(☎386-7511)へ

○キモノdeおさんぽ:電話でヨコモク(☎386-0033)へ

○写仏・写経体験:電話で子安観音寺(☎386-0046)へ

※詳しくは、伊勢形紙協同組合ホームページ(<https://isekatagami.or.jp/news/1364/>)をご覧ください。

企画展 「ほり」 濠をめぐらした弥生のムラ

考古博物館 ☎374-1994 ☎374-0986

kokohakubutsukan@city.suzuka.lg.jp

これまでに市内で見つかった弥生時代の「濠」に着目し、その役割について考えます。

とき 11月3日(金・祝)~令和6年1月21日(日)(休館日を除く)

ところ 考古博物館 特別展示室(国分町224)

観覧料 一般・学生:200円、小・中学生:100円(常設展共通)

※団体(20人以上)の場合は、50円引きします。

※障がい者の手帳などをお持ちの方とその付添いの方1人、未就学児、70歳以上の方は無料です。

◆関連講演会「環濠都市朝日遺跡と弥生時代の生活」

とき 11月3日(金・祝)13時30分から

ところ 考古博物館 講堂

内容 環濠集落として有名な愛知県朝日遺跡の発掘調査成果から分かった環濠の役割や当時の生活について

講師 原田幹さん(あいち朝日遺跡ミュージアム)

定員 50人(応募者多数の場合は抽選)

聴講料 無料

※講演会に参加の方は、企画展・常設展を無料で観覧できます。

申込み 10月19日(木)(必着)までに、講座名、希望者の住所・氏名・電話番号を記入の上、はがき、ファクスまたは電子メールで考古博物館(〒513-0013 国分町224)へ

※1回で2人まで申し込みできます。

有料広告

家事代行はウウキジャパンにお任せください

掃除・整理整頓 料理・買い物 洗濯・アイロン

日常のお掃除から、お料理、お買い物、洗濯、アイロン掛け等、家事全般をお客様のご要望にあわせて柔軟にお応えいたします。

広報紙を見た方限定 通常価格 7,500円 ▶ 6,000円 (税込8,250円) ▶ 1,500円割引 ※交通費別

株式会社ウウキジャパン ☎059-392-7667

鈴鹿市郡山町2077番地1 詳しくはHPを御覧ください

社会福祉法人けやき福祉会

鈴鹿けやき苑/鈴鹿清寿苑/鈴鹿香寿苑

障がい者生活介護センター

鈴鹿けやき苑

見学会開催 毎週土曜日に開催
午前10:00~12:00
午後1:00~3:00

社会福祉法人けやき福祉会 ☎059-373-2223

〒513-0012 鈴鹿市石巻町字東452-68

まずはお電話ください Mail: daihyo@keyakien.jp

婚活

結婚相手探しませんか?

安心と信頼のマルチメディア(CMS)取得

2023年 婚活満足度No.1

当社は東証プライム上場(株)IBJに加盟しています。

お相手探しから結婚に至るまで親身にサポートします。ご両親からのご相談も歓迎です。まずはお気軽にお電話ください。

婚活サロン 鈴鹿 代表カワセ 田中あこ

IBJ 正規加盟店

ホームページはこちらから▶▶▶

☎059-392-7368

庭木1本から承ります!

お約束 庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りません
土日はOKです
お茶はご遠慮します

生垣剪定 長さ1m×高さ2m
通常 2,200円/本
※税込

お見積り1,100円

営業時間 ガーデンシティ 鈴鹿駅前店
09:00~17:00 (鈴鹿店) 亀山市亀田1336

お見積り・お問い合わせはお電話もしくは2次コードから ☎0120-61-4128

※「広報すずか」の発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する責任は広告主に帰属します。

※有料広告掲載に関するお問い合わせは、情報政策課(☎382-9036)へ

催し物

市民健康講座
**「今、注目されているCKD
 (慢性腎臓病)について
 ～その実態と予防法～」**

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187
 専門の医師が、慢性腎臓病の原因や症状、治療法について、講演します。
対象 市内在住の方
とき 11月16日(木)13時15分～14時30分
ところ ふれあいセンター(南玉垣町6600)
 ※駐車場に限りがありますので、なるべく乗り合わせでお越しください。
講師 高木幹郎さん(内科医)
定員 200人(先着順)
参加料 無料
申込み 10月5日(木)から、電話で健康づくり課へ

講演会
**「健康長寿の骨(コツ)！
 骨粗しょう症の予防と対策」**

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187
 10月20日は世界骨粗しょう症デーです。予防や対策について骨粗しょう症マネージャーが分かりやすく講演します。
対象 市内在住の方
とき 11月7日(火)13時15分～14時30分
ところ ふれあいセンター(南玉垣町6600)
 ※駐車場に限りがありますので、なるべく乗り合わせでお越しください。
定員 200人(先着順)
参加料 無料
申込み 10月5日(木)から、電話で健康づくり課へ

健康力アップ教室
**「知る！わかる！できる！
 ～糖尿病予防～」**

健康づくり課 ☎327-5030 📠382-4187
 糖尿病は、食べ過ぎや運動不足などの生活習慣が関係するとされています。糖尿病について楽しく学び、健康力を高めましょう。
対象 20歳～64歳の方
とき 11月1日(水)10時～12時
ところ 保健センター(西条5-118-3)
内容 生活習慣病予防(糖尿病)の講話
定員 20人(先着順)
参加料 無料
申込み 10月10日(火)8時30分から、電話で健康づくり課へ

シニア向け無料就労相談会

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304
 個別相談に応じながら就労までのサポートを行います。
対象 60歳～70歳かつ離職後1年以内の方
とき 10月17日(火)、11月14日(火)、12月19日(火)10時～16時
ところ 市役所本館7階 702会議室
参加料 無料
申込み・問合せ 電話で産業雇用安定センター三重事務所(☎059-225-5449、平日9時～17時)へ

**シニア向け合同企業説明会
 inすずか**

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304
 シニア人材を積極的に採用している地元企業の担当者と直接お話しし、就職へつなげます。
対象 55歳以上の方
とき 11月19日(日)13時～16時
ところ 市役所本館12階
参加料 無料
 ※服装は自由です。
申込み 不要

**つながる子育てひろば
 ～1・2歳さんあつまれ～**

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054
対象 市内在住の1・2歳(令和3年4月～令和4年3月生まれ)とその保護者で、子育て親子同士でつながりたい方
とき 10月13日(金)・27日(金)10時～11時30分
 ※2日目は、1日目に参加した方を対象とした自由参加です。
ところ 子育て応援館(白子駅前6-33 387-6125)
内容
 ○1日目:親子遊びと座談会
 ○2日目:座談会で考えた活動や遊び
定員 6組程度(先着順)
参加料 無料
申込み 10月6日(金)から12日(木)(土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分)までに、直接または電話で子ども政策課へ

子育て応援館一般開放

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054
対象 就学前のお子さんとその保護者
とき 10月20日(金)9時～12時、13時～16時
ところ 子育て応援館(白子駅前6-33 387-6125)
内容 プレイルーム、体育室で自由に遊べます。
 ※10時30分ごろと14時30分ごろから、手遊びやパネルシアター、ふれあい遊びなどを行います。
参加料 無料
申込み 不要

**子育て支援センターりんりん
 オープニングイベント**

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054
 天名複合施設の供用開始に伴い、親子で楽しめるイベントを開催します。
対象 市内在住の就学前のお子さんとその保護者
ところ 天名複合施設(御園町5306)
定員 各30組(先着順)
参加料 無料
申込み・問合せ 10月13日(金)9時30分から27日(金)16時まで、電話または鈴鹿市公式LINEを友だち追加の上、申込みフォームで子育て支援センターりんりん(☎372-3303、日・月曜日を除く9時30分～16時)へ
 ※1家族1イベントまでで、複数のイベントへ申し込みはできません。
 ※申込状況によって、追加申込を受け付ける場合があります。その際は、市公式LINEなどでお知らせします。
 ※各回、親子で簡単制作コーナーなどにも参加できます。

①**ファミリーコンサートinりんりん**

とき 12月1日(金)10時～12時30分(受付9時30分から)
講師 福田翔さん

②**人形劇「ポポイのポイ!」「いろいろあるからインダヨ!!」**

とき 12月1日(金)14時～16時30分(受付13時30分から)
出演 夢知遊座

③**人形劇「しょうぼうじどうしゃじぷた」**

とき 12月2日(土)10時～12時30分(受付9時30分から)
出演 人形劇団あつけらかん

④**子育て講演会「子どもも大人も、みんな自己肯定感を高めて、ポジティブ未来」**

とき 12月2日(土)14時～16時30分(受付13時30分から)
講師 石田勝紀さん

⑤**音楽であそぼう!「親子で楽しく体を動かそう」**

とき 12月5日(火)10時～12時30分(受付9時30分から)
講師 小山ゆりさん、早苗久美さん

⑥**人形劇「ミーちゃんとまほうのたね」**

とき 12月5日(火)14時～16時30分(受付13時30分から)
出演 むすび座

スポーツの杜鈴鹿短期教室

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿
 ☎392-7071 📠372-2260
申込み 10月10日(火)(先着順)から、直接水泳場窓口または短期教室申込みフォームで

教室名	対象	日程	時間	定員(人)	参加料(税込)	持ち物
パラソールエクササイズ	18歳以上の女性(子どもの同伴可)	11月17日(日)	11時～12時	15	1,500円	ヨガマット
さほんのヨガ	18歳以上の女性	11月8日・22日(各水曜日)	11時～12時	各15	各1,100円	ヨガマット
美ボディトレーニング	18歳以上の女性	11月21日(日)	11時～12時	10	1,100円	室内シューズ、ヨガマット
ズンバ～夜レッスン～ウォーキング★エアロ	18歳以上	11月24日(日)	19時～20時	15	1,100円	室内シューズ
	18歳以上	11月20日(日)	11時～12時	20	1,100円	室内シューズ
キッズダンス★プリンススタイル～初級～	小学生	11月7日・14日・21日・28日(各火曜日)	18時～19時	各10	各900円	室内シューズ

🎤 催し物

🚒 応急手当普及員(新規)講習の受講者募集

消防課 ☎382-9155 📠383-1447
 事業所などで、従業員などに
 応急手当講習を指導するための
 知識と技術が習得できます。
対象 市内に在住・在勤・在学
 する満18歳以上の方で、応急
 手当講習の普及啓発活動に従
 事できる方
とき 11月23日(木・祝)・
 25日(土)・26日(日)9時～18時
 ※全日程の受講が必要です。
ところ 消防本部4階 多目的
 室(飯野寺家町217-1)
内容 応急手当の習得(成
 人・小児の心肺蘇生法とAED
 の取扱い、救命に必要な応急
 手当の実技、基礎医学)、普通
 救命講習の指導要領の習得
 ※講習修了後に「市民・救命インス
 トラクター」として登録すると、普通
 救命講習などでボランティアとし
 て指導ができます。
 ※応急手当指導者標準テキストは、
 各自で用意する必要があります。

定員 30人程度(先着順)
参加料 無料
申込み 10月5日(木)から11月2
 日(木)まで(土・日曜日、祝日を
 除く8時30分～17時15分)に、
 直接または電話で消防課へ

👨‍👩‍👧 親子でSTEAM体験「モーションキャプチャで描く体の動き」

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040
 モーションキャプチャで、手足
 の3次元座標を記録し、体の動
 きの軌跡を描くことで、アート制
 作を体験します。
対象 小学5・6年生とその保
 護者
 ※保護者の参加は1人までです。
とき 11月4日(土)・5日(日)9
 時～10時、10時30分～11
 時30分、13時～14時、14時
 30分～15時30分
ところ 鈴鹿工業高等専門学
 校 電子情報工学科 実験室
定員 両日各回4組
 ※応募多数の場合は、主催者側で
 調整する場合があります。
 ※どちらか1日のうち、1回のみ参
 加できます。

参加料 無料
 ※1人50円(親子で100円)の損害
 保険料が必要です。
申込み 10月16日(月)までに、鈴
 鹿高専ホームページ(🏠
<https://www.suzuka-ct.ac.jp/>)で

問合せ 鈴鹿工業高等専門学
 校(☎368-1731 📠368-1738
 📧kyoumu@jim.suzuka-ct.
 ac.jp)

🌿 金生水沼沢植物群落観察会

文化財課 ☎382-9031 📠382-9071
とき 11月4日(土)9時(少雨
 決行)
ところ 金生水沼沢植物群落
 (地子町563・西條町675-1)
 ※徒歩・自転車などの方は、直接開
 催場所にお越しください。
 ※自家用車でお越しの方には、当
 日8時30分に飯野地区市民セ
 ンターで沼沢付近の駐車案内
 図をお渡しします。

定員 20人(先着順)
参加料 無料
持ち物 水筒、タオル、帽子、虫
 除けスプレー、長靴など
 ※雨天時は雨具が必要です。

申込み 10月20日(金)から、電
 話で文化財課へ
 ※1グループ3人まで申し込みで
 きます。

🍁 きのご観察会

環境政策課 ☎382-7954 📠382-2214
 📧kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp
 公園内を散策しながら、秋に
 生えるきごを観察します。
 ※きご狩りではありません。
とき 10月29日(日)10時～12
 時
ところ 深谷公園(八野町)
講師 清田卓也さん・谷口
 雅仁さん(きごウォッチング
 クラブMIE)
定員 30人(応募者多数の
 場合は抽選)
 ※集合場所などの詳細は、後日当
 選者に郵送します。

申込み 10月16日(月)8時30分
 から19日(木)12時までに、住所・
 氏名・電話番号・参加人数を
 電子メールで環境政策課へ

🌳 第52回三重県植木まつり

農林水産課 ☎382-9017 📠382-7610
とき 11月4日(土)・5日(日)9時
 ～16時
ところ 鈴鹿フラワーパーク
 (加佐登町1690-1)
イベント
 ○植木の大即売会、三重県植
 木品評会入賞作品の展示
 ○青空体験教室:
とき・内容 4日・スワッグ作り体
 験、5日・多肉植物寄せ植え体
 験各13時から(受付12時)

定員 各30人(先着順)
参加料 2,000円
 ○植木オークション:各14時30分
 から
 ○キッズECOハンギングバスケット
 作り

対象 小学生
とき 10時30分から(受付9
 時)
定員 各30人(先着順)
参加料 無料

○植木購入券(500円分)プレゼ
 ント:各日1回、中学生以上の方
 1人につき1枚、先着100人にプ
 レゼントします。植木購入時に
 1,000円ごとに1枚使えます。

○鈴鹿の特産物の販売
問合せ 三重県農産園芸課(☎
 059-224-2808 📠059-223-1120)

💃 ダンスフェスティバル

スポーツ課 ☎382-9029 📠382-9071
対象 主に市内在住の社会人
とき 10月15日(日)14時～16時
ところ AGF鈴鹿体育館
 副体育館
内容 ワルツ、タンゴ、ルンバ、
 チャチャチャなどのフリーダンス
 ※参加者全員マスク、女性はヒールカ
 バーを装着して参加してください。
参加料 500円
 ※JDSF会員証提示の場合は無料です。

主催・問合せ 鈴鹿市ダンススポ
 ーツ連盟(会長:赤塚 ☎090-
 1864-1020)

👨‍👩‍👧 みえ福祉・介護フェア2023 福祉系謎解きイベント

長寿社会課 ☎382-7935 📠382-7607
 イオンモール鈴鹿内の各スポ
 ットでの体験をヒントに謎を解明
 し、消えたヒーローを探す謎解
 きイベントを実施します。
とき 11月5日(日)10時30分
 ～15時(最終受付14時)
受付場所 イオンモール鈴鹿1階
 北コート
参加料 無料
定員 150組(事前予約優先)
申込み・詳細 10月10日(火)から、
 次のQRコードで

問合せ 三重県社会福祉協議
 会三重県福祉人材センター
 (☎059-227-5160)

👤 インクルーシブマルシェ～みんなこれでいいのだ～

ダイセーフォレストパーク(鈴鹿青少年の森)
 ☎378-2946 📠370-4706
 誰もが楽しみ、参加できるマル
 シェです。
 ※インクルーシブとは、さまざまな
 背景を持つあらゆる人が排除され
 ないことです。
とき 11月4日(土)10時～16時
 (雨天中止)
ところ ダイセーフォレストパーク
 公園内
内容
 ・音楽パフォーマンス
 ・キッチンカー、ワークショップ、
 雑貨などの出店

📅 9月の納税・納付

○市民税・県民税…3期
 ○国民健康保険料…4期
【納期限は10月31日(火)です】

👤 ひまわり 人権尊重の輪

🚶 バリアフリーと学校施設

教育政策課 382-9049 382-7878
 kyoikuseisaku@city.suzuka.lg.jp
 教育支援課 ☎382-9055 📠382-9053
 📧kyoikushien@city.suzuka.lg.jp
 人権政策課 ☎382-9011 📠382-2214
 📧jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp

平成31年4月に「障がいの
 有無にかかわらず誰もが共に暮
 らしやすい三重県づくり条例」
 が施行されました。この条例に
 は、「障がいの『社会モデル』」
 の考え方が反映されています。

「社会モデル」とは、障がい
 のある人が日常生活などで受
 ける制限は、機能障がいのみ
 によって生じるものではなく、
 社会におけるさまざまなバリア
 (社会的障壁)との相互作用
 によって生じるものであるとい
 う考え方です。

例えば、車いすを使用してい
 る人が建物を利用しづらいと感じ
 るのは、体の機能障がい原因
 ではなく、段差があることや、
 エレベーターがないなどの建
 物の状況(社会の側)に原因が
 あるとする考え方です。

本市では、学校施設の新築
 時や既存施設を改修すること
 でバリアフリー化を行っており、
 最近では、令和5年3月に完成
 した大木中学校新校舎に、ス
 ロープ・手すり・エレベーター・
 車いす使用者用トイレなどを
 設置しました。

学校は子どもたちにとって
 大切な居場所です。今後も、
 誰もが安心して学校施設を利
 用できるようにバリアフリー化
 を進めていきます。

人権教育は、子どもを取り
 巻く「差別の現実から深く学
 ぶ」ことを原則とします。思い
 やり心掛けを目指すのではな
 く、「自分の人権を守り、他者
 の人権を守るための実践行
 動ができる力」を育みます。差
 別のない社会の実現を図る
 主体者づくりを目指しましょう。

■広報すずか9月20日号4ペー
 ジ「SUZUKA女性活躍推進フ
 ォーラム」の登壇者変更

変更後「河尻純平さん(鈴鹿
 医療科学大学准教授)」変更前
 「瀧本未来さん」

誰もがいつまでも楽しめるニュースポーツ。このコーナーでは、さまざまなニュースポーツの魅力を紹介します。

今月のスポーツ SSピンポン

SSピンポンは、2015年に三重県で誕生したスポーツで、生涯の「S」とスポーツの「S」を取って名付けられました。

枠が付けられた卓球台を使って、ネットの下を通過するようにボールを転がしながら打ち合います。音の出るボールと打音が出るラケットを使用することで、障がいの有無に関わらず、誰でもプレーできます。ユニバーサルスポーツとして、今では全国で親しまれています。



競技のここが楽しい!

簡単にプレーできますが、ボールが跳ねないようにスピードのあるボールを打ったり、コースを狙ったりする技術が必要で、高い競技性があります。

健全者と障がい者が一緒にプレーでき、交流のきっかけになっています。



スピーディーな動きが必要なため、知らず知らずのうちに、良い運動になっていますよ!



三重県SSピンポン協会
くろだ のりこ
黒田 智子 さん

市内では、鈴鹿SSピンポンクラブが、毎月2回程度練習を行っています。詳しくは、鈴鹿市社会福祉協議会地域福祉グループ(齋木 ☎373-5750)へお問い合わせください。

ひとまち・モータースポーツ

来年から「F1日本グランプリ」が春開催に

鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリが、春開催(2024年4月5日(金)~7日(日)予定)になることが発表されました。1987年の初開催以来、秋に設定されていた日程が大きく動くことになり、このことはレースの見どころにも大きな変化をもたらすと思われます。

F1は、毎年ニューマシンを投入して戦います。ドライバーの移籍などもあり、各チームが新体制で臨むことから、ドライバーの速さ、車体、パワーユニット(エンジン+モーターからなる動力源)の仕上がりなど、シーズン序盤はさまざまな要素が未知数です。

このため、第4戦に予定されている日本グランプリは、波乱の展開や意外なドライバーの活躍なども予想され、新たな魅力が創り出されるかもしれません。さらに春という季節感が大会を華やかにさせ、時期的には桜の期待も生まれます。

“春のF1日本グランプリ”が、新たな鈴鹿の歳時記に加えられることを今から期待するばかりです。



▲現在、新名神・鈴鹿PAで展示中(11月末日まで)の、1987年に中嶋悟さんが駆ったロータス・ホンダ99T

なかのよしげ

■中野能成(鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

キーボード

「普通に考えたら、〇〇でしょ」会話の中でよく使われる言い回しです。これまでにこの言葉を使ったことがない、と言うと嘘になりますが、私はこの言葉をなるべく使わないように気を付けています。

なぜなら、他人がその言葉を言う度に、「その“普通”はその人にとっては当たり前のことでも、価値観が違う人にとっては、“普通”とは限らない」と思うからです。

今回の特集で人権を取り上げるに当たり、住み良い社会にしていくためにはどうすれば良いか、たくさんの方の意見を聞きました。皆さんの共通した考えは、自分の考えや価値観にとらわれず相手を認め合うことが大切であるということでした。

多種多様な人が暮らすこの社会で、自分の価値観だけが“普通”と思わずに、他者を尊重し、思いやる心をもちたいものです。(由)